

**特集**

- 第 50 回 経營業務実態調査 結果解説(後編)  
インサイト産業市場全体は前年比 106.7%と好調を維持、安定成長へ移行か？

**TOPICS**

- JMRA アニュアル・カンファレンス 2025 開催決定  
10/2(木)明治記念館にて入場無料！
- 開催報告:「グラフィカルモデリング入門 ～探索的因果モデリング～」セミナー

Vol.94

2025/8/19 配信

残暑お見舞い申し上げます。

例年になく猛暑となったこの夏も終わりが見えてきましたが、引き続き厳しい残暑が予想されております。夏季休暇を終え、業務も本格的に再始動された頃かと存じますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

さて、いよいよ 10 月 2 日には、JMRA アニュアル・カンファレンス 2025 の開催が迫ってまいりました。本年は 50 周年という節目の年にふさわしく、業界のこれまでとこれからを見つめ直すプログラムを多数ご用意しております。

本号では、カンファレンス関連情報に加え、マーケティング・リサーチの実務に役立つ最新トピックもお届けいたします。ぜひご一読のうえ、今後の活動にお役立てください。

<JMRA ウェブ・メルマガ委員会>

[メルマガ登録について詳しくはこちら](#)

第50回 経營業務実態調査 結果解説 (後編)

インサイト産業市場全体は前年比106.7%と  
好調を維持、安定成長へ移行か？

第 50 回 経營業務実態調査 結果解説 (後編)

インサイト産業市場全体は前年比 106.7%と  
好調を維持、安定成長へ移行か？

JMRA 第 50 回 経營業務実態調査 結果報告の続編です。

ESOMAR 提唱 8 セグメントへの拡大推計を行った結果、インサイト産業全体としての日本の市場規模は 4,799 億円、従来型調査市場比で 1.76 倍、前年比 106.7%と見積もられました。

従来型市場調査セグメント(2,725 億円)が 105.1%と復調したことから、そのシェアは前年の 57.6% → 56.8%と微減にとどまりました。それに対して、昨年まで 2 ケタ成長を続けていた新セグメント計の伸び率 108.8%は、好調を維持してはいるものの、期待されたほどではなかったとみられると思われま

す。なお、ESOMAR の GMR 2025 の速報では、次の点が指摘されています。

- デジタルデータ分析を中心とする調査ソフトウェア部門は依然として主要な成長エンジンであるものの、テクノロジー業界自体の減速と AI の進歩による破壊的な圧力を受けている。
- 経営コンサルティングなどのレポート部門は、マクロ経済の不確実性が增大する中で需要が伸びており、プラスの勢いが継続している、
- 従来型市場調査部門は低めの成長率ながらも堅調を維持している。しかし、AI および他のセグメントの急速な発展、データ品質に関する問題への対処が迫られる中、先行き不透明感がぬぐえない。

日本市場の数値も、世界の潮流の影響をある程度受けた結果になっているものと考えられます。

[詳しくはこちら](#)

## TOPICS



### JMRA アニュアル・カンファレンス 2025 開催決定 10/2(木)明治記念館にて入場無料！

来る 2025 年 10 月 2 日(木)、明治記念館にて、JMRA アニュアル・カンファレンス 2025 を開催いたします。JMRA の創立 50 周年にあたる記念すべき本カンファレンスでは、参加申込受付がいよいよスタートしています。入場は無料です(定員になり次第、締切となります)。

メインプログラムは、業界のこれまでとこれからの見つけ直す基調ディスカッション、SHIBUYA109 lab. 所長 長田麻衣氏による Z 世代マーケティングセッション、さらに調査品質向上に関する提言セッションなど、多彩な内容をご用意しています。情報交流会やスポンサーセッションも同時開催予定です。

[詳しくはこちら](#)

## TOPICS

### 新産業ビジョン策定に伴うマーケティング・リサーチ綱領の改訂 に関する意見募集について

JMRA では、新産業ビジョンの策定に伴い、マーケティング・リサーチ綱領の改訂を行います。つきましては、綱領の改訂にあたり、会員の皆様からご意見を募集します。当業界の今後の方向性を定める重要な機会となりますので、改訂案についてお気づきの点等がありましたらご意見をお寄せください。

[詳しくはこちら](#)

## TOPICS



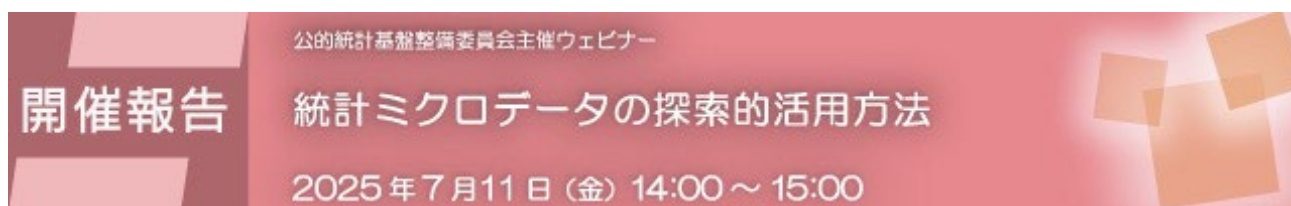
### 開催報告: グラフィカルモデリング入門 ～探索的因果モデリング～ セミナー

2025年7月10日に開催いたしました、早稲田大学 人間科学学術院 教授の小島隆矢氏によるセミナー「グラフィカルモデリング入門 ～探索的因果モデリング～」は、満員盛況のうちに終了いたしました。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

今回のセミナーでは、「なぜ、その関係が生まれるのか?」という因果のメカニズムを実際のデータを活用して、視覚的に探索する強力なアプローチが紹介されました。よく使われる重回帰分析の落とし穴から始まり、パス解析による関係性の「見える化」、そして本題である「グラフィカルモデリング(GM)」と構造方程式モデリング(SEM)を連携させる実践的な分析手法まで、具体的な事例を交えて分かりやすく解説いただきました。

[詳しくはこちら](#)

## TOPICS



### 開催報告: 公的統計基盤整備委員会主催ウェビナー 第1回

2025年7月11日に開催された椿広計氏による講演「統計マイクロデータの探索的活用方法」の開催レポートを公開しました。

EBPMの実例紹介や研究環境整備に関する提言など、データ活用の最前線をご覧ください。

[詳しくはこちら](#)

## TOPICS



### 開催報告:生成 AI 活用・情報交流会(第 8 回 7 月度)

2025年7月17日、インターネット調査品質委員会の主催による第8回の「生成AI活用・情報交流会」が開催されました。

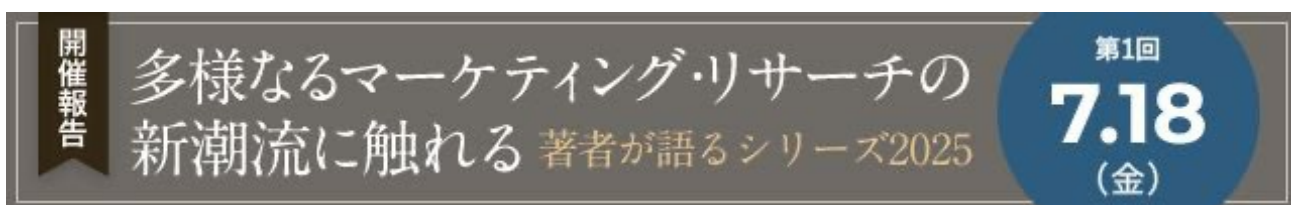
今回の情報交流会では、クアルトリクスとクロス・マーケティングの2社から、AIを活用した最新のサービス・機能紹介が行われました。また、インターネット調査品質委員会のメンバーから、レイ・ポインター氏のAI講座の参加報告が行われました。

AIがアンケートの回答者と対話型で深堀質問していく機能や、シンセティックデータの活用など、AIがリサーチデータの収集方法を大きく変革しつつある現状と、それに伴いリサーチャーに求められる新たなスキルや視点が紹介された会でした。

今後もリサーチャー同士の有用な情報交流の場として、定期的開催をしていきますので、次回以降の情報交流会にもご期待ください。

[詳しくはこちら](#)

## TOPICS



「戦略ごっこ — マーケティング以前の問題」  
JMRA・広報セミナー委員会 著者が語るシリーズ 2025

第1回開催レポート

毎年好評をいただいている、広報セミナー委員会主催ウェビナー「多様なマーケティング・リサーチの新潮流に触れる 著者が語るシリーズ」の2025年度第1回は、話題書『戦略ごっこ』の著者・芹沢連氏を迎え、オンラインセミナーを開催しました。

本書は、日本のマーケティング界に問題提起を行う一冊として注目を集めています。講演では「序章」と「第一部 WHO 以前の問題 消費者行動の規則性」を中心に解説いただきました。

「戦略ごっこ」とは、事実に基づかない戦略や施策を指し、エビデンスに基づくマーケティング(EBM)の重要性が語られました。消費者行動の規則性や、効果をもたらす変数に関する知見も共有され、実務に活かせる内容となりました。

[詳しくはこちら](#)

## TOPICS

リサーチ・イノベーション委員会主催

開催報告

2025年度AI・イノベーションセミナー

第1回：生成AIがもたらすオンラインアンケートの新時代

2025年7月22日(水) 12:00～12:50 Zoom ミーティング

### 開催報告：2025年度 AI・イノベーションセミナー 第1回 生成AIがもたらすオンラインアンケートの新時代

2025年7月22日、JMRA リサーチ・イノベーション委員会では、今年度のAI・イノベーションセミナー第一弾を開催しました。

(株)クロス・マーケティングの水原 亮氏と(株)メタサイトの小林太平氏にご登壇いただき、生成AIを活用したチャットインタビューによってオンラインアンケートの自由回答を深掘りし、処理を大幅に効率化する「Light Depth(ライトデプス)」の事例が紹介されました。

Light Depth は、自由回答の質を高め、定量調査において消費者の“本音”や“背景”に迫る、定性的要素を加味したAI対話型インタビュー技術になります。

[詳しくはこちら](#)

## 開催報告

JMRAウェビナー 7月25日(金) 13:30~14:45



インターネット調査の品質向上のために

東洋大学社会学部 山田一成教授

主催: JMRAインターネット調査品質委員会

## 開催報告: インターネット調査品質委員会主催ウェビナー インターネット調査の品質向上のために

2025年7月25日にインターネット調査品質委員会では、「インターネット調査の品質向上のために」というウェビナーを開催し、多くの方にご視聴いただきました。

近年、インターネット調査の現場では、アンケートに協力くださるモニターの獲得や維持が年々難しくなり、それに伴い調査データの品質低下が懸念されています。

本セミナーでは、インターネット調査の方法論を研究されている東洋大学教授・山田一成先生をお招きし、回答品質を高めるための実際の調査事例を交えながら、課題解決に向けたヒントや実務に役立つ視点をお話いただきました。

[詳しくはこちら](#)

## 連載

## JMRA マーケティングデータ・ストレージ ピックアップセレクション

最近 JMRA マーケティングデータ・ストレージに掲載された会員社の自主調査から、ウェブ・メルマガ委員会が精選した自主調査をご紹介します。



## 今月の注目調査

●スタイリストが考える「AI 時代における美容師の強み」とは

(2025.06.02(株)マーケティング・リサーチ・サービス)

AI の普及が急速に進む中で、美容業界において人間ならではの強みは「顧客に寄り添うこと」や「コミュニケーション」の部分だと考える人が多いようです。

[詳しくはこちら  
\(JMRAマーケティングデータ・ストレージ\)](#)



## 今月の注目調査

●人々は情報が正しいかどうかをどう確かめているのか？

(2025.07.07 (株)日本リサーチセンター)

昨今、情報操作が社会問題となっていますが、信頼性の確認方法は「発信元」や「複数の情報源やほかの情報源」を確認する割合が高いようです。

[詳しくはこちら  
\(JMRAマーケティングデータ・ストレージ\)](#)

## 連載

What's happened?

おすすめ記事をピックアップしてご紹介



## 今月の注目記事

●群雄割拠の縦型動画時代、若年層に響くコンテンツを作るには？

サイバーエージェントの専門チームに聞く勘所

[詳しくはこちら  
\(外部サイト:MarkeZine\)](#)



## 今月の注目記事

●花王ヘアケアのブランドポートフォリオが完成 若年層ターゲットの第3弾新ブランド

新ブランド「MEMEME」のキーワードは“推し活” “自己表現”

[詳しくはこちら  
\(外部サイト:MarkeZine\)](#)

## 教育講座・セミナー案内



### ●「インターネット調査の品質向上のために」講演ビデオの視聴ご案内

7月25日、JMRA インターネット調査品質委員会主催で行われ、大変好評を博した東洋大学社会学部 山田一成教授の「インターネット調査の品質向上のために」の講演ウェビナーをオンデマンド・ビデオでご視聴いただけけるようにしました。

調査を依頼するクライアントの方も含め、調査の企画・設計を担うすべての方に役立つ内容となっておりますので、ぜひ多くの方にご視聴いただければと思います。

ビデオは、ご登録いただいた方に、視聴用の URL とパスワードをお知らせしています。

・視聴期間:2025年10月31日(金)まで

[詳しくはこちら](#)



### ●著者が語るシリーズ 2025 第2回「トレードマーケティング 売場で勝つための4つの実践」

本書は「店頭で商品が売れる仕組み」である『トレードマーケティング』を日本で初めて体系的に解説した一冊。

著者の実践経験をもとに、消費者向けのブランドマーケティングとは異なり、小売バイヤーの課題やインサイトを深く理解し、その解決を通じて効果的な店頭展開を実現する方法論を示します。小売環境が激変する中、ブランドの規模や業種に関係なく全てのメーカーが自社商品の価値を適切に小売に伝え、店頭を強化し、その結果多くのショッパーに商品を届けるにはどうしたらよいか。これまで経験則に頼り体系化されなかったトレードマーケティングのフレームワークを示しながら、ブランドに成長のチャンスをもたらすために実践すべきマーケティング手法を明らかにします。

・日程:2025年8月29日(金)12:00~13:30

・会場:Zoom ウェビナー

[詳しくはこちら](#)



## マーケティング・リサーチ ベーシックコース (秋季) 2025年9月1日(月)～10月31日(金)

### ●マーケティング・リサーチ ベーシックコース(秋季)

本講座は、初めてマーケティング・リサーチ業務に接する人から3年程度の業務経験を重ねた方の、リサーチの全体像の知識取得と理解を目標として開講するものです。

講座の内容は、マーケティング・リサーチの基本である、定量調査と定性調査の基礎を理解し、マーケティング・リサーチの全体を俯瞰して体系的に学びます。そのうえで、調査の各工程は有機的に結合し、ある工程の成果は次の工程に大きく影響することを踏まえて、各工程に従事する人が、調査の全工程を含む知識を有することができるものとなっています。

マーケティング・リサーチの実務を担当して日の浅い方や調査の基本を知りたい方、また、調査の営業・企画担当者に受講をお勧めします。

・日程(視聴期間):2025年9月1日(月)10:00～10月31日(金)17:00まで

・会場:オンデマンド+フォローアップ講座

[詳しくはこちら](#)

## 多様なマーケティング・リサーチの 新潮流に触れる 著者が語るシリーズ2025【ウェビナー】

第3回

9.25  
(木)

### ●著者が語るシリーズ 2025 第3回「分析者のための行動経済学入門」

マーケティング・リサーチにおける本質的な問いは、「どれを選んだか」ではなく、「なぜその選択がなされたのか」です。

行動経済学は、生活者の一見“非合理”に見える選択を、体系的に理解するための枠組みを提供します。本講演では、調査設計やデータの解釈、インサイト抽出に関わる場面を通じて、行動経済学の視点が生活者理解にどう役立つかのヒントをご紹介します。

・日程:2025年9月25日(木)12:00～13:30

・会場:Zoom ウェビナー

[詳しくはこちら](#)



## インタビュースキル養成講座

全3回 2025年10月8日(水)・15日(水)・22日(水) or 29日(水)

### ●定性調査インタビュースキル養成講座

AIでのインタビューの研究も進んでいますが、まだ、人の内面の深いところに保存されている体験記憶、自分も他人も気付かないインサイトに到達するためには、人間の力が必要です。

本講座は、より精度の高い定性情報を作り出す定性インタビューのスキルを座学と実践で学んでいただくためのものです。

本講座は、1回目・2回目をオンラインで、3回目を会場で実施します。オンライン講座のみ、会場での講座のみの参加も可能です(若干名)。

定性調査の仕組みを理解していただく座学と実践を通して、「定性調査のインタビューの基本(仕組みの再認識)」、「マーケティングのネクストステップに役立つインタビューのスキル(1)対象者との信頼関係づくり、(2)生活者を理解するために丁寧に聞く→聴く、(3)柔軟な投げかけと的確なプローブ」といったことを学びます。

- ・日程: 1回目:2025年10月8日(水)13:00~16:30  
2回目:2025年10月15日(水)13:00~16:30  
3回目:2025年10月22日(水)又は29日(水)各日:10:00~17:00
- ・会場: 1回目、2回目はZoomミーティング。3回目はJMRA研修室

[詳しくはこちら](#)

## お知らせ



### ●ESOMAR Congress 2025 in Prague「JMRA 会員割引」のご案内

今年のESOMAR大会は、「Reimagine(再構築する)」をテーマに9月28日(日)~10月1日(水)にチェコのプラハで開催されます。あいにくJMRAの50周年カンファレンスと日程が重なることになってしまいましたが、海外事業担当の方々にはおすすすめです。

すでに早割料金(Early Bird)の受付は締切られていますが、JMRAとESOMARとのパートナーシップ契約に基づき、JMRA会員であれば15%の割引料金が適用されます。また、調査プロジェクト

の発注者側の皆さんには、さらに割安な特別定額レート(500 ユーロ/人)が設けられています。詳細なご案内をご希望の方は、JMRA 事務局までご一報ください。9 月 5 日まで受け付けています。

詳しくはこちら  
(外部サイト:ESOMAR)

●カンファレンス記念協賛金(個人向け)の募集のお知らせ

2025 年 10 月 2 日(木)に明治記念館で開催される「JMRA アニュアル・カンファレンス 2025」の会場にて、JMRA の創立 50 周年を記念した、特別パネルを製作・掲示します。つきましては、この度、50 周年創立記念パネル製作にあたり、「カンファレンス記念協賛金(個人向け)」を募集します。ご協賛いただいた方については、記念パネルへご芳名を掲載します。

この度のご協賛につきましては、記念パネルデザイン・製作費及び、JMRA アニュアル・カンファレンスの活動に充てさせていただきます。募集受付は 8 月 26 日(火)17 時までとなっています。

詳しくはこちら

●9 月号は 9 月 16 日(火)発行予定です

◆このメールはメルマガをご登録されている方に配信しています。

◆配信停止を希望される方は こちらよりお願いいたします。

◆このメールは送信用アドレスから配信しているため、ご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

◆プライバシーポリシーは こちらをご覧ください。

◆配信元: 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-9 石川LKビル 2 階

<https://www.jmra-net.or.jp/>

[office@jmra-net.or.jp](mailto:office@jmra-net.or.jp)

あなたの中に未来がある。